

事業実績シート

1 事業の概要

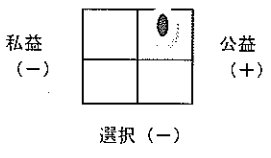
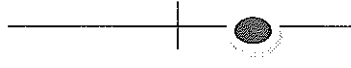
協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	南島原市 九州オルレ「南島原コース」事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	南島原市	企画振興部商工観光課	梶原 和隆	050-3381-5032
事業期間	開始年	平成27年 4月 1日 (1年目)		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 平成27年 5月 1日 (完了日) 平成28年 3月31日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	市民・オルレ愛好者		市内のオルレ愛好者をはじめ、市外から愛好者を南島原市に呼び込むことで、新たな刺激となり、地域の活性化につなげる。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	九州オルレ「南島原コース」でイベント等を行い、本市の魅力をオルレ愛好者に感じてもらう。また、市内在住の参加者に関しては、地域の魅力を再認識してもらう。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	健康志向及びトレッキングブームである。 九州オルレのブランド力による誘客が見込まれる。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(経緯・現状)			
	南島原市には四季の美しい風景があり、トレッキングに適した道を五感で感じながら地域の魅力を再発見してもらいたいという思いで、九州オレル第5次コース申請を行いました。平成24年度から近隣の島原市や雲仙市では申請を行いました、なかなか認定にまで結びつきませんでした。さる、平成27年9月30日に南島原コースが認定を受けることができました。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)				1,086,051 円				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			543,025 円				
	一般財源			543,026 円				
成果 (活動) 指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	オープニングセレモニーへの参加者	イベント参加人数	人	目標			300
					実績			400
				目標達成率 (%)			133	
	②	スプリングフェアへの参加者	イベント参加人数	人	目標			100
					実績			220
				目標達成率 (%)			220	

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 南島原コースの維持管理ができなくなり、認定取り消しになる可能性がある。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		予定をはるかに超える参加希望者があったため
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がある理由) 平成 28 年度からは、九州オルレ協議会の会員になるため、協議会のネットワークを利用して、今以上のPRを行う。	
実施予定 期 日			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		他コースでは、観光協会がオルレイイベント等を行っている。
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		協議会負担金など、イベント参加料だけでは、賄いきれない費用があるため	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	今後は、九州オルレの事務局である九州観光推進機構の協力のもと、南島原コースでイベント等行い、南島原市をPRしていく。				